

— 明治の屏風祭ふたたび

# 千總の 屏風祭



2022

5.28 [土]

8.22 [月]

千總ギャラリー

CHISO GALLERY

gallery1

11:00-18:00 入場無料 Admission free

火・水曜日 休館\* Closed: Tuesday-Wednesday

\*開館日についての最新情報は千總公式サイトをご確認ください



山口素絢「やすらい祭図」文化5年(1808)

明治の屏風祭ふたたび

# 千總の 屏風祭

京都の夏の風物詩、祇園祭。宵山期間には、京都の旧家・商家がこぞって秘蔵のお宝を公開して祭りを盛り上げる屏風祭が見られます。千總ギャラリーでも、この時期には屏風をはじめとする所蔵品を展示し、祇園祭の賑わいを加えています。

今年の展示は、ちょうど120年前に千總が屏風祭で公開した作品を展示いたします。明治35年(1902)、『京都日出新聞』(京都新聞の前身)が7月24日に「御屏風拜見」として各家でどのような作品が陳列されたか報じており、そこから当時の屏風5点がわかっています。

家の中に秘蔵の作品を並べる町衆、町屋の格子越しに外から眺めて目を養う見物客、双方が高め合うようにして育んできた京都の美の文化をご堪能ください。



岸竹堂「牛馬図」明治28年(1895)

## 千總本店 2F 千總ギャラリー CHISO GALLERY

文化の発信地である京都で460余年続いてきた千總。工芸とアート、伝統と創造、過去・現在・未来などが交差するこの場で、新たな美との出会いをご提供します。

### - gallery1

小袖、屏風などの所蔵品を展覧会のテーマごとにご覧いただけます。

### - gallery2

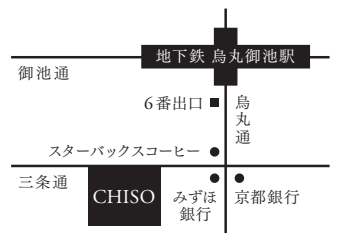
現代のアーティストの作品を千總のキュレーションによって展示します。

千總ギャラリーの最新情報は右記のQRコードより千總公式サイトにてご覧ください



京都市営地下鉄「烏丸御池」駅  
6番出口より徒歩約3分  
阪急電鉄「烏丸」駅 22番出口より  
徒歩7分

●車椅子でご来館の方へ  
エレベーターのご案内が可能です。  
ご利用の方は、店内係員までお申し  
付けくださいませ。



TEL 075-253-1555 FAX 075-253-1700

604-8166 京都市中京区三条通烏丸西入御倉町80

80 Mikura-cho Sanjo Karasuma Nishiiru Nakagyo-ku Kyoto-shi 604-8166, Japan